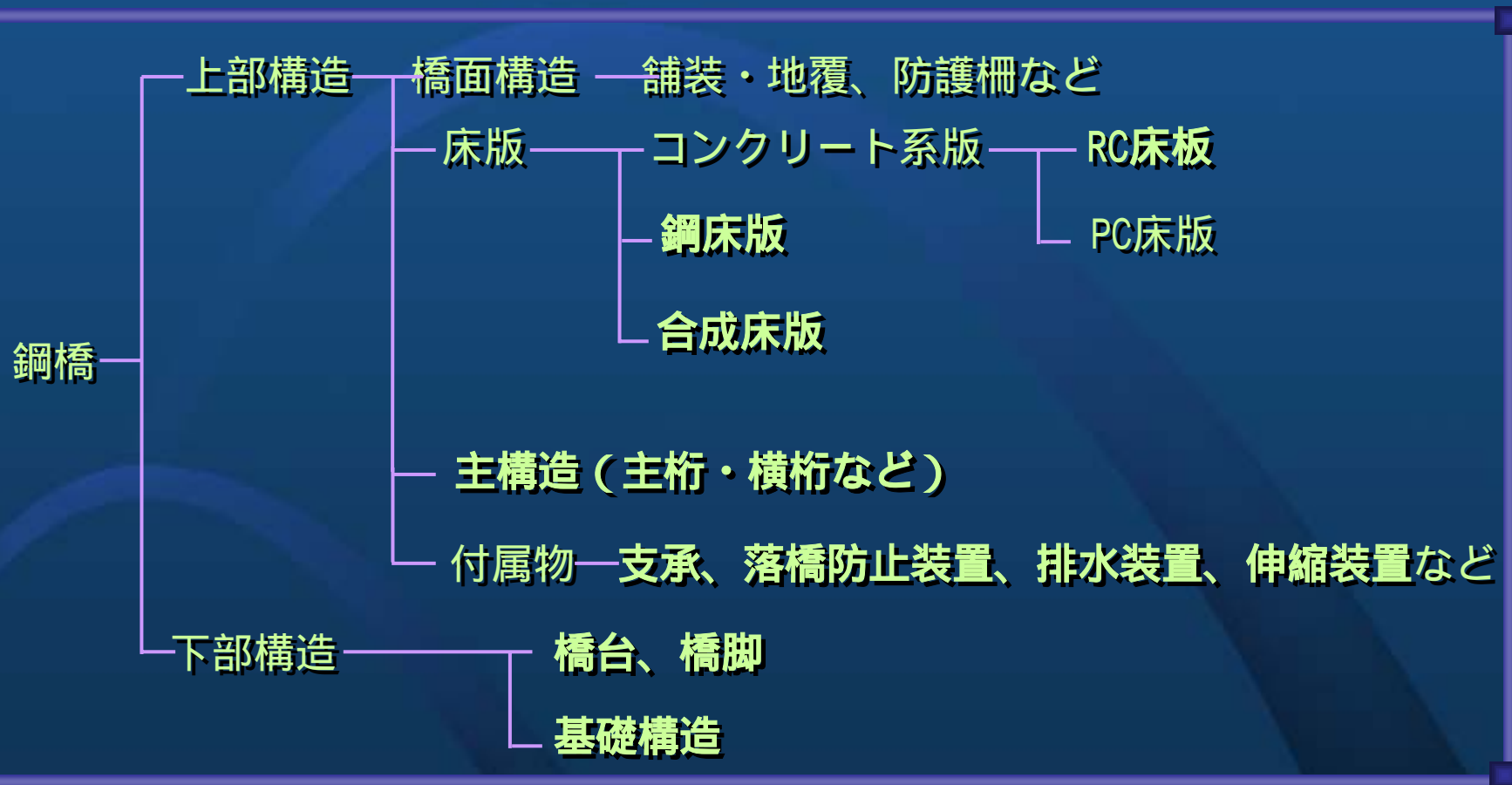
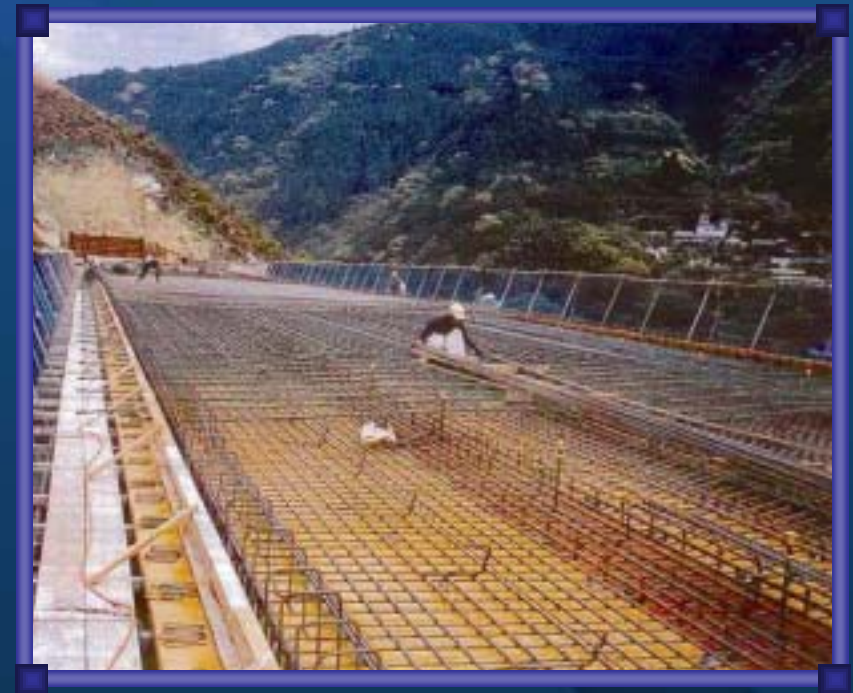
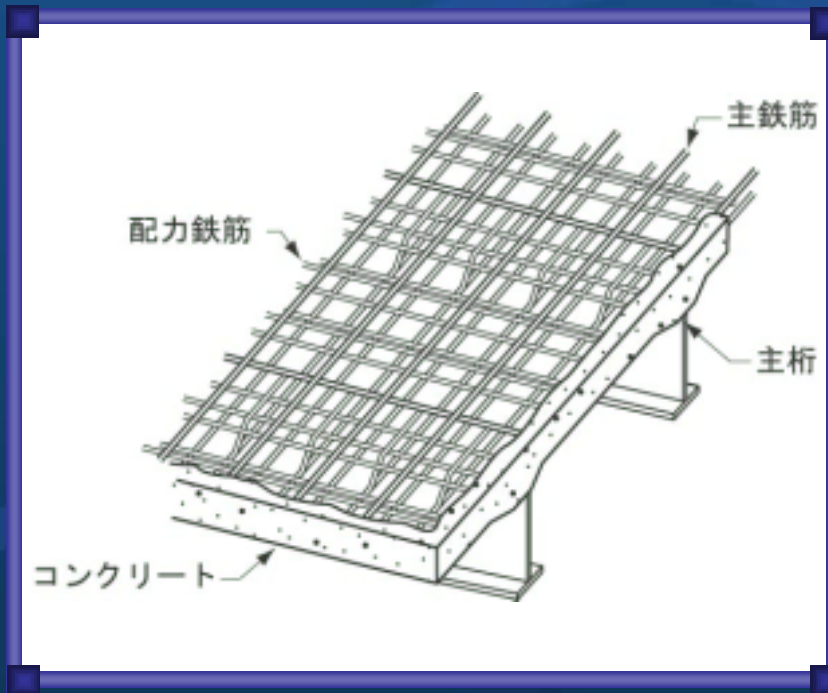


橋の各部分名称と役割



床版の構造

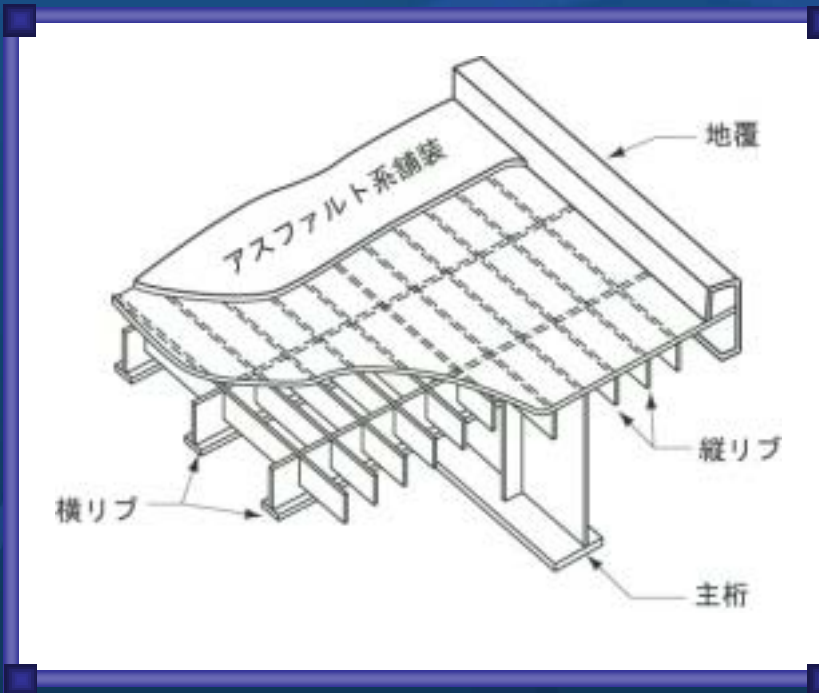
鉄筋コンクリート床版(RC床版)



現在最も一般的な床版で、他の床版に比べ安価で施工が容易です。

床版の構造

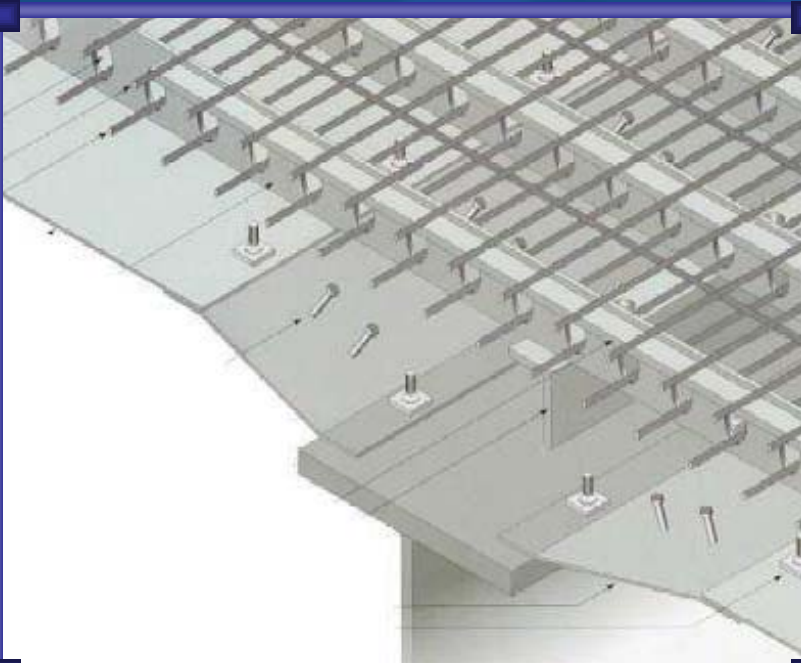
鋼床版



リブで補強された鋼板を床版とした構造です。他の床版と異なりコンクリート打設が不要となることから、工期短縮が可能で急速施工に適しています。

床版の構造

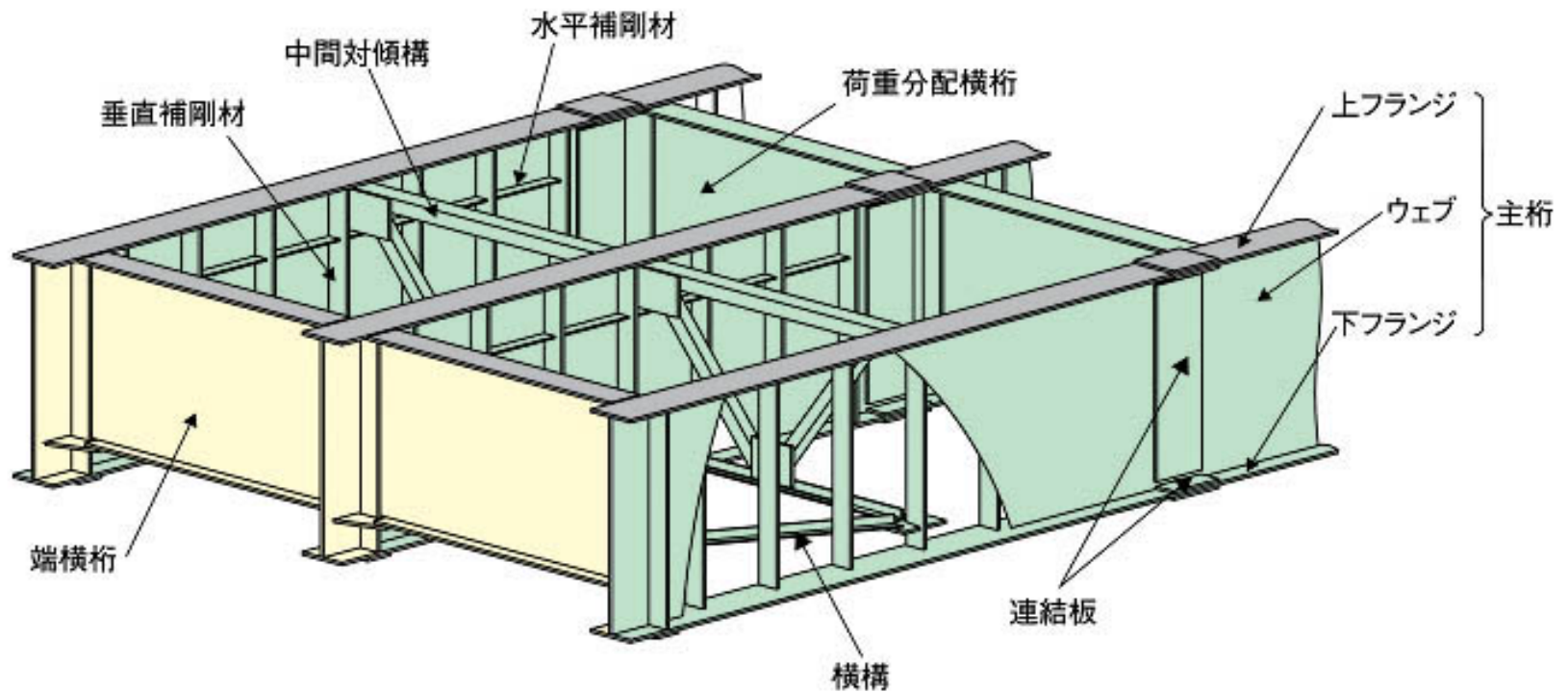
鋼・コンクリート合成床版



リブや鉄筋付きの底鋼板上にコンクリートを打ち込む構造です。
床版支間の大きな合理化橋の床版として多く採用されています。

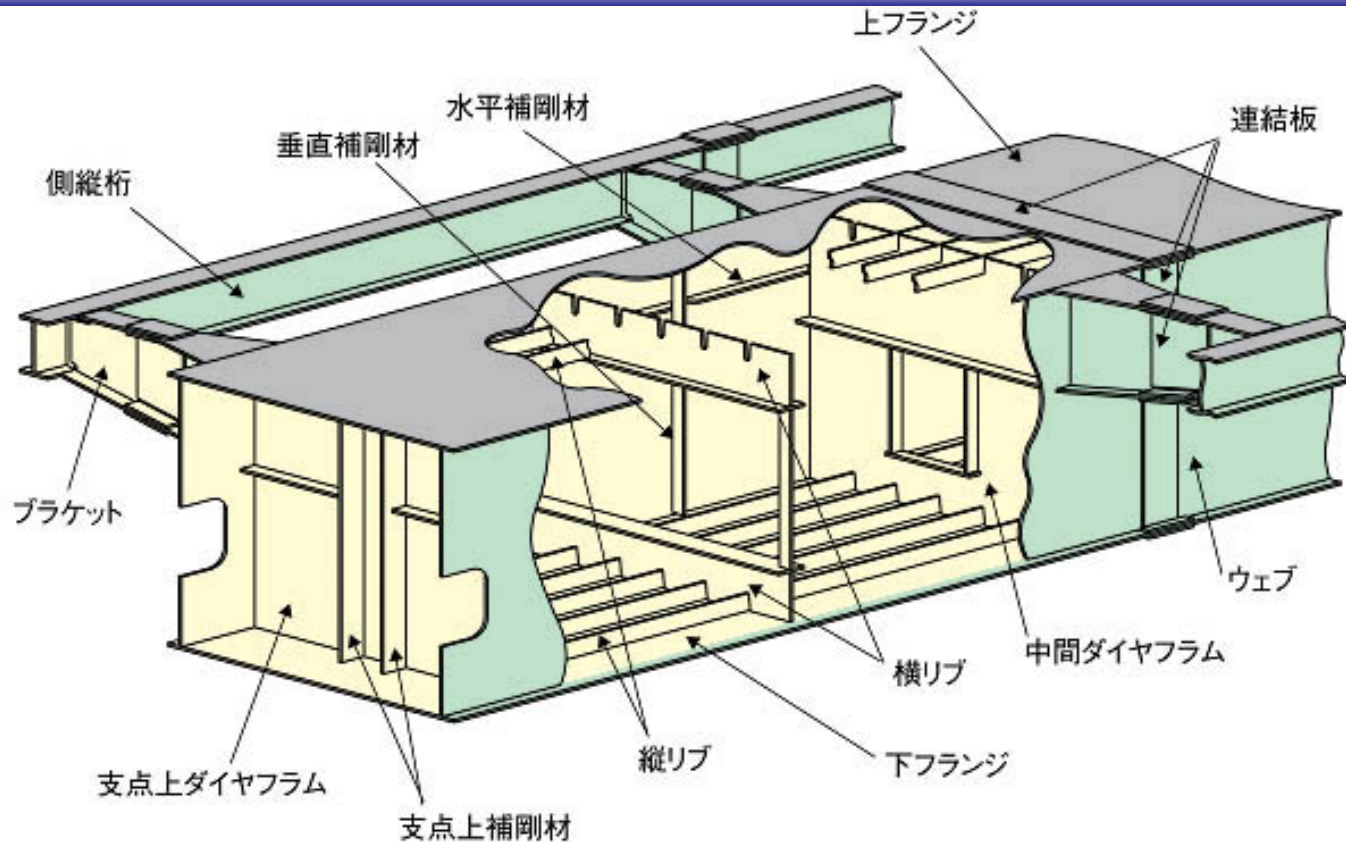
プレートガーダー橋の構成

桁橋の部品構成



プレートガーダー橋の構成

箱桁橋の部品構成



付 属 物

支 承



主構造の荷重を下部構造に伝える部品です。
沓（シュー）とも呼ばれます。

落橋防止装置



地震時に橋の落下を防ぐためのものです。

付 属 物

排水装置



橋面の雨水などを、橋周辺の排水溝などに導水する管路のことです。

伸縮装置



橋のすき間が変化しても、自動車がスムーズに走行できるようにするためのものです。

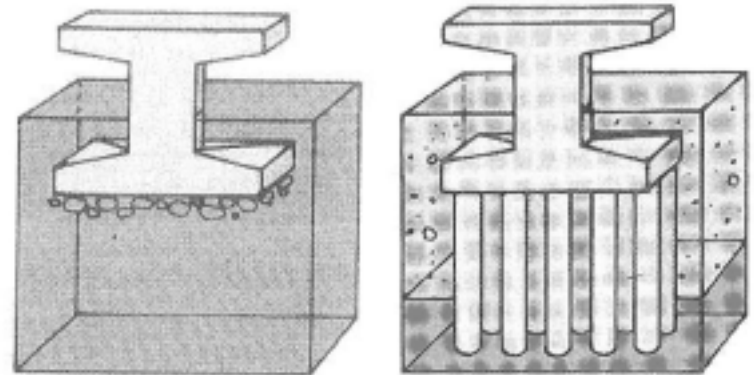
下部構造

橋台、橋脚



上部工などの荷重を基礎部分に伝えるものです。

基礎構造



直接基礎

杭基礎

荷重を安全に基礎地盤に伝えるための構造物です。